



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047(752)0453 植田 進 ☎047(487)9754
伊原 忠 ☎047(488)7207

市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>
共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp



第324号

2017年7月3日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

就学援助の入学準備金が倍増に

経済的理由から就学が困難な児童・保護者を援助する就学援助制度の入学準備金が、今年の小中学校入学者から増額されます。6月28日の文教安全常任委員会で、入学準備金の増額を含む補正予算案が全会一致で可決され、会期末の本会議で可決が確定となったためです。

入学準備金の増額は、小学校で20,470円が40,600円に、中学校で23,550円が47,400円と、ほぼ倍増となります。これは3月末に文部科学省が、入学準備金の増額と入学前の支給を各都道府県に通知したことによります。通知は“必要な時期に必要な額を”と、入学準備金の拡充を求めてきた日本共産党国会議員団の主張を受けたものです。



入学準備金は来年から入学前支給に

植田進委員は同日の文教安全常任委員会で、入学準備金について市教育委員会をたどしました。入学準備金の入学前支給を求めたことに対して、「今年中に補正予算を組んで3月までに支給できるように準備している」と述べました。

2010年度から就学援助の支給項目に「クラブ活動費」「生徒会費」「PTA会費」が加わりましたが、八千代市は未実施のため実施を要求。「近隣他市の状況を把握して検討する」と答弁。

就学援助助成制度に該当する市民が幅広く申請できるように、学校だけでなく教育委員会でも申請できるよう要求しました。

市も自公も入学前支給に直前まで反対

日本共産党八千代市議団は、昨年12月議会と今年3月議会で、入学準備金を実態に合った水準に増額すること、入学から2カ月後の6月支給を改め入学前に支給することを求めました。

しかし、市は「家庭の収入状況の確認が困難なので、6月より早く支給を行うことは難しい」（2月28日、教育長）と入学前支給を拒否。議会は市民からの「就学援助の入学準備金3月支給など制度拡充を求める請願」を、自民、公明、市民ク、新未来などが「時期尚早」（3月2日、文教安全委）などと反対し不採択としました。ところが1カ月もしないうちに文科省から実施の通知です。請願にあまりにも無責任な対応です。

なお、請願に賛成した議員は、共産党3、新みんなの広場3（当時）、奥山、菅野、三田の9議員です。